# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

Corresponding us application is: US 6 414802

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公丧特許公報(A)

(11)特許出願公衰 号 特表2002-517773 (P2002-517773A)

(48)公表日 平成14年6月18日(2002.6.18)

4-44					
(81) Int.CL' G 0 2 B	13/04	級別紀号	P ! G 0 2 B 13/04	D	F-73-1*( <del>章考</del> ) 2H087
	9/3/1 13/18		9/34 13/18	С	

在在 电超速 予销售查험球 有 (全 29 頁)

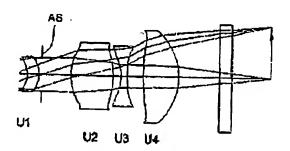
(21) (以關證号 (86) (22) 出國日 (85) 徽职文提出日 (86) 四原此國語号 (87) 四際公開書号 (87) 回座公開日 (31) 優先権主張命号 (32) 優先日 (33) 優先権主提問	特爾2000-552533(P2000-552533) 平成11年6月4日(1999.6.4) 平成12年12月6日(2000.12.5) PCT/US 9 9/1 2 6 6 8 WO 9 9/6 3 3 7 9 平成11年12月9日(1999.12.9) 6 0/0 9 8, 0 6 5 平成10年6月6日(1994.6.5) 米四(US)	(72) 発明者	コンコード・カメラ・コーポレーション アメリカ合衆国、フロリダ州 33021、ハ リウッド、ハリウッド・プールバード 4000、スイート 650エヌ ペテンスキー、エリス・アイ カナダ国、オンタリオ州 エム4フイ・2 ワイ8、トロント、セント・クレア・アペ ニュー・ウエスト・ナンバー・1008、61 弁理士 (山崎 行道 (外3名)

品終頁に続く

# (54) 【発明の名称】 逆トリプレットレンズアセンブリ

#### (57) 【発約】

負(または鬱い正)。正、負形能を有する三つのレンズ ユニット(U1、U2、U3)を採用する対例レンズ。 レンズはイノる未満の相対アパーチュアをにより少なく とも50度の全視野包動域を有する。これらは、非球菌 を有して大量生政用に設計されて、特にプラスチック光 学材料を用いる小さなレンズ素子を採用する。この数計 はその全ての非球間形態においては存在せず、これは収 差(特に歪曲)を充分に補正できないためであるが、充 分な後の非球菌を削いることにより、収益を従来の非球 個トリプレット設計よりも高い度合いに補正できるのみ ならず、製造上の公差に対する結束を最小化できる。造 択的にレンズは、突出された入財道を与える第4レンズ ユニット(U4) を含んでもよく、その突出された入射 **畠は、このレンズがディジタル光センサに用いられた段** には望ましいものである。



特表2002-517773

(2)

# 【特許請求の範囲】

【請求項1】 対象の像を形成する光学系であって、対物側、像側、及び正の全無点距離f。を有し、この光学系は、前記対物側から前記像側への順序で、

- (a) 第1レンズユニットであって、
  - (1) 負のパワーまたは弱い正のパワーと、
  - (ii) 対物側面及び像側面とを有する第1レンズユニットと、
- (b) 第2レンズユニットであって、
  - (i) 正のパワーと、
  - (ii) 対物側面及び像側面とを有する第2レンズユニットと、
- (c) 負のパワーを有し、その焦点距離の大きさが f 。の 1. 5 倍未満である 第 3 レンズユニットとを備え、

# 更に前記光学系は、

- (i) 少なくとも一つの非球面と、
- (ii) 第1レンズユニットの前記対物側面と第2レンズユニットの前記 像側面との間の閉口絞りとを有する光学系。
- [請求項2] 請求項1の光学系であって、第1、第2及び第3レンズユニットの各々が少なくとも一つの非球面を含む光学系。
- 【繭求項3】 「繭求項1の光学系であって、第1、第2及び第3レンズユニットの少なくとも二つが二つの非球面を含む光学系。
- 【請求項4】 請求項1の光学系であって、第1、第2、及び第3のレンズ ユニットの各々は、二つの非球面を含む光学系。
- 【請求項5】 請求項1の光学系であって、第1、第2及び第3レンズユニットの各々が単独のレンズ要素からなる光学系。
- 【請求項6】 請求項1の光学系であって、前記光学系の光学的パワーを有する部品が、第1、第2、第3のレンズユニットだけからなる光学系。
- 【請求項7】 請求項6の光学系であって、第1、第2及び第3のレンズユニットの各々が、単独のレンズ素子からなる光学系。
- 【請求項8】 請求項1の光学系であって、前記光学系が、第3レンズの前記像側に第4のレンズユニットを含み、この第4レンズユニットは正のパワーを

有する光学系。

【請求項9】 請求項8の光学系であって、第4のレンズユニットが少なく とも一つの非球面を有する光学系。

【請求項10】 請求項8の光学系であって、第1、第2、第3及び第4の レンズユニットの名々が、単独のレンズ素子からなる光学系。

【請求項11】 請求項8の光学系であって、前記光学系の光学的パワーを 有する部品が、第1、第2、第3及び第4のレンズユニットだけからなる光学系

【請求項12】 請求項1の光学系であって、第1、第2、第3及び第4レンズユニットの各々が、単独のレンズ要素からなる光学系。

【請求項13】 請求項11の光学系であって、前記光学系に用いられた全 てのレンズ案子が、モールド成型可能な材料からなる光学系。

【蘭求項14】 「蘭求項8の光学系であって、前記光学系に用いられた全てのレンズ案子が、モールド成型可能な材料からなる光学系。

【請求項15】 請求項1の光学系であって、前記光学系の後側無点距離が 、f。の少なくとも0.5倍である光学系。

【請求項16】 請求項8の光学系であって、前紀光学系の後側焦点距離が、f。の少なくとも0.5倍である光学系。

【請求項17】 請求項8の光学系であって、前記光学系の射出騒が、像から、f。の少なくとも2倍の距離に位置している光学系。

【請求項18】 請求項1の光学系であって、像に対する第1レンズユニットの対物側からの距離が、f。の2倍未満である光学系。

【請求項19】 請求項8の光学系であって、像に対する第1レンズユニットの対物側からの距離が、f。の2倍未満である光学系。

【請求項20】 「請求項1の光学系であって、像に最も近い前記レンズ素子の少なくとも一つの面が、湾曲を有する光学系。

【請求項21】 請求項8の光学系であって、像に最も近い前記レンズ案子の少なくとも一つの面が、湾曲を有する光学系。

【繭求項22】 繭求項1の光学系であって、前記光学系が、対象の方向に

少なくとも25°の半視野を有する光学系。

【繭求項24】 請求項1の光学系であって、前記光学系が、f/5未満の相対アパーチュアを有する光学系。

【請求項26】 請求項1の光学系であって、前記光学系が、 第3次及び 第5次収差を実質的に補正し、且つ製造上の傷差に対する前記光学系の感度を実 質的に低減するのに充分な非球面を含む光学系。

【請求項27】 請求項8の光学系であって、前記光学系が、 第3次及び 第5次収差を実質的に補正し、且つ製造上の偏差に対する前記光学系の感度を実 質的に低減するのに充分な非球菌を含む光学系。

【請求項28】 ディジタルカメラであって、請求項1の光学系とディジタル光センサとを備えるディジタルカメラ。

【請求項29】 ディジタルカメラであって、請求項8の光学系とディジタル光センサとを備えるディジタルカメラ。

【請求項30】 第1及び第2のレンズ素子を瘤える光学系であり、第1レンズ素子は第1及び第2の非球菌を有し、第2レンズ素子は第3及び第4の非球菌を有し、第1及び第2非球菌は、第1レンズ素子の少なくとも一つの1次収益を少なくとも部分的に補正し、第3及び第4非球菌は、第2レンズ素子の少なくとも一つの1次収益を少なくとも部分的に補正し、これらの補正は、少なくとも一つの製造上の公益に対する前記光学系の感度を低減するのに充分である光学系

【請求項31】 請求項30の光学系であって、第1及び第2非球面が第1 レンズ素子の非球面収差を少なくとも部分的に補正し、第3及び第4非球面が第 2レンズ素子の非球面収差を少なくとも部分的に補正する光学系。

【請求項32】 「請求項30の光学系であって、第1レンズ素子が正のパワーを有し、第2レンズ素子が負のパワーを有する光学系。

(5)

特表2002-517773

# 【発明の詳細な説明】

[0001]

# 技術分野

本発明は、非球面を含んで大量に生産するように設計された対物レンズに関する。

[0002]

特に本ி明は逆トリブレットレンズに関し、これは、

- (1) 負(または弱い正)、正、負の形態を有し、
- (2) 1次収益を補正する非球面を用い、
- (3)個々のレンズ素子により構成される収差補正の量を削減することにより、製造上の感度を削減する非球面を用いる。

[0003]

特定の実施例においては、負 (または弱い正)、正、負の形態は、突出された 入射瞳を有するレンズを与えるように働く正レンズユニットからなる。

[0 0 0 4]

#### 発明の背景

伝統的なトリプレット(図6A及び表6参照)は全ての1次補正を補正できることが良く知られているが、補正されない残留二次非点収差があるので、その性能は非点収差により制限される。レンズの仕様が過度に「押し込められている(Pushed)」ならば、非点収差は焦点深度が非常に浅くなるように働くが(図6B参照)、この既に浅い深度は製造上の変動により更に減少されるので、レンズは単純な製造が非常に困難になる。

[0005]

このトリプレット設計の更なる不利益は球面収差及び非点収益補正が共に達成されることであり、これは負の素子が、二つの負の素子の効果を相殺する反対符号のまさに「直角」量の収差をもたらすためである。このことは図6℃に示される偏心化された第2素子のためのスルーフォーカスMTFが示すように、強い収差レンズを適切に配置して、傾きまたは偏心を伴わないか、或いは収差が互いに完全に打ち消されないようにせねばならないことを意味する。

情級2002-517773

(6)

[0006]

伝統的なトリプレットよりも一層良好な様々な四レンズ型式があり、これはトリプレットよりも高性能を達成するために普通に用いられているが、コストが或る程度かさむ。非球面の採用は、伝統的トリプレットの限定的な改良をもたらすものの、補正すべき非点収差のための負の第子に絞りが近すぎるので、製造上の感度の問題は依然として残る。

100071

# 発明の概要

上述したことを鑑みて、本発明の目的は改良された対物レンズを与えることである。更に詳しくは、本発明の目的は、改良された収差補正を有して、製造上の変動に対する感度が低減された対物レンズを与えることである。本発明の更なる目的は、最小限のレンズ素子、例えば三つか四つの素子を用いる対物レンズを与えることであり、ここで好ましくは全てのレンズ素子が成型可能な材料からなり、且つ非疎面を有する。

[0008]

上述及び他の目的を達成するために、本発明はその特定の局面に従えば対象の像を生成する光学系を与え、この光学系は負の全光学パワー " $\Phi$ 。"、負の全無点距離 "f。" (f。 $=1/\Phi$ 。)、対物側及び像側を有し、その対物側からその像側への順序で、

- (a) 負のパワーまたは弱い正のパワー (即ち光学系の正の全パワーの0.3 倍未満であって、好ましくは正の全パワーの、0.2倍未満の正のパワー)を有する第1レンズユニット (U1) と、
- (b) 正のパワーと、対物側面及び像側面とを有する第2レンズユニット (U2)と、
- (c) 負のパワーを有し、焦点距離の大きさが光学系の正の全焦点距離の1. 5 倍未満である第3 レンズユニット (U3) と、
- (d) 第1レンズユニットの対物側面と第2レンズユニットの像側面との間の 関口絞りと、
  - (e) 少なくとも一つの非球面とを備える。

特義2002-517773

(7)

[0009]

特定の好道実施例によれば、光学系は以下の特徴の幾つか又は全てを個別に又は組合せの何れかで有する。

# [0 0 1 0]

- (1) 第1、第2及び第3レンズユニットの各々が少なくとも一つの非球面を 含み、
- (2) 第1、第2及び第3レンズユニットの少なくとも二つが二つの非球面を 含み、
  - (3) 第1、第2、及び第3のレンズユニットの各々は、二つの非球面を含み
  - (4) 第1、第2及び第3レンズユニットの各々が単独のレンズ要素からなり
- (5) 光学系の有効像形成要素、即ち光学的パワーを有する部品は、ただ第1 、第2、第3のレンズユニットからなり、
- (6) 光学系の有効像形成要素、即ち光学的パワーを有する部品は、第1、第 2及び第3のレンズユニットだけからなり、これらのユニットの各々は単独のレンズ素子からなり、
- (7) 光学呆は第3レンズの像側に第4のレンズユニット(U4)を含み、この第4レンズユニットは正のパワーを育し、
  - (8) 第4のレンズユニットは少なくとも一つの非球面を有し、
- (9) 第1、第2、第3及び第4のレンズユニットの各々は単独のレンズ案子からなり、
- (10) 光学系の有効像形成要素、即ち光学的パワーを有する部品は、第1、 第2、第3及び第4のレンズユニットだけからなり、
- (11) 光学系の有効像形成要素、即ち光学的パワーを有する部品は、第1、 第2、第3及び第4レンズユニットからなり、これらのユニットの各々は単独の レンズ要素からなり、
- (12) 光学系に用いられた全てのレンズ素子が成型可能な材料、例えばプラスチックまたはモールド可能なガラスからなり、

(8)

特表2002-517773

- (13) 光学系の後側焦点距離が、光学系の正の全焦点距離の少なくとも 0. 5倍であり、
- (14) 光学系の射出瞳が像から光学系の正の全焦点距離の少なくとも2倍の 距離に位置しており、
- (15) 像に対する第1レンズユニットの対物側からの距離が、光学系の正の 全焦点距離の2倍未満であり、
  - (16) 像に最も近いレンズ索子の少なくとも一つの面が湾曲を有し、
  - (17) 光学系は対象の方向に少なくとも25° の半視野を有する。

[0 0 1 1]

- (18) 光学系は f / 5 未満の相対アパーチュア、例えば f / 4 または f / 3 , 5 の相対アパーチュアを有し、
  - (19) 光学系はディジタル光センサのための採光レンズとして使用され、
- (20) 光学系は、第3次及び第5次収差を実質的に補正し、且つ製造上の偏差(公差)に対する光学系の感度を実質的に低減するのに充分な非球面を含む。

[0012]

図1万至6のレンズの処方はそれぞれ表(TABLE)1-6に配載されている。これらの処方の表はSinclair Optics Inc.,(Rochester, New York)による商標名の下に販売されている光学的設計プログラムの"OSLO"フォーマットを使用している。

[0013]

MTF軌跡に用いられた記号は以下の意味を有する。プラス符号 (+) ——オンアキス、上向き三角 (△) ——0. 7視野接線、下向き三角 (▽) ——0. 7視野サジタル、矩形 (□) ——全視野接線、菱形 (◇) ——全視野サジタル、円 (○) ——同一。MTF軌跡計算に用いられる波長は0. 5461ミクロン、0. 4800ミクロン、及び0. 6438ミクロンである。この液長は重み付け(weighted)に等しい。

[0014]

図1B、3B、4B及び6BのスルーフォーカスMTF軌跡は±25°の全視野についてであり、一方、図2B、5B-5G及び6CのスルーフォーカスMT

p.26

(9)

特長2002-517773

F執跡は~±20°の全視野についてである。

[0015]

本明細書の一部をなす図面は本発明の好適実施例を示し、その説明と共に本発 明の原理の説明に役立つ。勿論、図面及び説明は単なる例示であって、本発明を 制限又は限定するものではないことを理解されたい。

[0016]

# 発明の詳細な説明

# A、負のパワーの分割

上述したように、正、負及び正の構成を有する伝統的トリプレットには、収差 補正と製造性の問題との双方の欠点がある。本発明によれば、伝統的トリプレッ トのパワーが反転されているので、レンズは、負(または弱い正)、正及び負の 構成の三つのレンズユニットを有する。図1Aは本発明の逆トリプレットレンズ の基本的構造を示す。

[0 0 1 7]

トリプレットのパワーの反転によれば、異なる手段の収差補正が達成される。 絞りが正の素子の近傍で第1素子の後に配置され、負の素子が正の素子から若干 度間することを可能にする。

[0018]

全ての球面設計において、単独の正素子は、負素子についての補正すべき過度 な球面補正に寄与するが、非点収差は僅かな二次補正残差で良好に補正される。 非点収差とは異なり、球面収差は常に非球面で補正でき、実際にその設計影繁は 良好に補正できる。図1BのスルーフォーカスMTFは、伝統的なトリプレット (図6B参照)と比較して改良された非点収差補正を示す。

[0019]

# B、製造上の感度抑制

逆トリプレットは完全補正のために非球面を必要とするが、非球面は所望の視 野及びアパーチュアに応じて一つか二つを要するのみである。付加的な非球面を 追加するならば、成型レンズのためにツーリングのコストのみが増大するが、そ のコストは、生産性が向上するならば容易に受け容れられるものである。

(10)

待款2002-517773

[0020]

図2Aは傾き、偏心、及び間隙誤差の影響を最小化する設計変更を示す。約0.75相対フィールドについてのスルーフォーカスMTFの比較が図2Bに示されており、ここでは第2レンズ素子が偏心されている。

[0021]

表7は図6Aの伝統的トリブレットの各素子についての第1次及び2次補正の和と図2Aの感度抑制された逆トリブレットとを比較する。この表において明らかなように、個々の逆トリブレットレンズ素子の適切な収差補正は伝統的トリブレットのそれよりも良好である。

[0022]

製造上の目的のために最も重要な特性は、他の全ての公差が非常に緩い場合でさえも、何らかの公差の要求が大量生産のために非常に概格であるか否かということである。次に重要な特性は、非常に制約された公差に関連したコストである。多重非球面の使用は、これらの目標を共に達成する手段を与える。即ち、充分な数の面が非球面であるならば、収差補正に要求されるよりも一層に大きな自由度があるので、レンズは生産性を最適化できる。

[0023]

# C. 突出された射出暄位置のための変更

単独の多色センサを有する像形成のためには、しばしば最大1次光線の角度を 限定して、色フィルタと実際の能動センサとの分離に起因する不自然な色を避け る必要がある。このテレセントリックまたは近似的テレセントリック状態を満足 するには、対物レンズと像との間の空間に付加的な正のパワーが必要である。理 論的には、像におけるレンズは、厳しい収差をもたらすことなく、射出瞳を突出 させる機能を果たす。実際には、この空間は通常は様々な形式のフィルタで占め られているので、正のレンズは若干離間している。

[0024]

正パワーを付加することにより、視野曲率は良好に増大し、しかもプラスチック材料の重要な選択はないので、補正には大きなサイズまたは付加的な負パワーの何れかが要求される。非球面は、感度抑制する能力をとどめていても、この増

(11)

待款2002-517773

大されたパワーからもたらされる収差を補正するのに充分である。

[0025]

像空間には何処にでも正レンズを配置することが可能であるとみなせる。図3 Aに示すように、正レンズが像に近ければ、球面のみが必要である。非球面が使用されているならば、付加的なレンズの球形度からの離脱は非常に顕著なものとなる。図4Aに示すこの設計は、前方に追加された負素子を有する通常のトリプレットと同様であるように見える。しかしながら、収差補正は全く異なっており、これは絞りが負素子中心から実質的に離園した位置に配置されているためである。

[0026]

非球面が如何にして様々な方式で収差を補正できるかに注目することは興味深い。レンズ素子によりレンズ素子に寄与するザイデル及び5次面の和は、図3Aと図4Aとに示される設計について、それぞれ表8及び9に示されている。付加的な非球面を追加することによれば、図4Aのレンズは、レンズ素子ごとの非球面収差がないので、ひいては底度抑制の製造上の誤差に対する感受性がない。適常、センサ自体の位置決め及び傾きは、傾いた像の影響を除去するように調整されるので、オファキス収差に寄与する大きなレンズ素子が許容できる。

[0027]

図3Aと図4Aとの突出された射出瞳旋計についての50サイクル/mmにおけるスルーフォーカスMTFがそれぞれ図3Bと図4Bとに示されている。これらの設計は、像(25度半視野)の隣について幾らかの非点収差を示しているが、射出瞳を伴わない後来のトリブレットに比べて全く好都合である。

図5 Aは更なるレンズ設計を示し、これは (1) 突出された瞳を有し、 (2) 長い後側焦点距離を有し、 (3) 充分な非球面を採用するので、懸造上の偏差 (公差) に対する設計上の感度を実質的に低減する。特に図5 Bと図5 C-5 Gとの比較は、偏心 (図5 C)、傾き (図5 D及び5 E)、間隙誤蓋 (図5 F)、及び素子厚き誤差 (図5 G) に対するこの設計の相対的感度を明らかにする。

[0028]

本明細書には本発明の好適及び他の実施例について説明したが、当業者には添

(12)

特褒2002-517773。

付の特許請求の範囲により規定された目的から適脱することなく、更なる実施例 も認められるであろう。

[0029]

本発明の説明された実施例は単なる例示を意図しており、様々な変形及び変更が当衆者には明らかであるう。このような全ての変形例及び変更例が添付の特許 請求の範囲に規定された本発明の目的の範囲内に意図とされている。

[0030]

【表1】

(13)

特表2002-517773

# TABLE 1

SEP	EADIUS	3'ILI CRE	ess ader	TORE RADIUS	ಡಬಾಲಕ	STON 1412
OBJ		5.82384		1574+19	AIR	
0.00						
1	-3.064874	V 2.400		.779136 3	ACRYL C	•
2	-7.562037	V 0.246	1357 V 1	.488879 B	, AÎR	
AST	3.722346			.419980 AS	ACRYE (	• •
4	.3.051072	V 0.560	484 V 3	830093 \$	AIK	
			1262 V 1	.914661 5	STYRE C	* *
5	-2.379863			2.095155 B	AIR	
б	-7,191681	y 5.03.	,000		*****	
7		0.874	1480 3	.393300 5	9K7 (	2
B				.542750 S	AIR	
•						
1M5	••	-0.59	1962 V (	.639273 S		•
-CONIC	AND POLYHON				AG	
SRF	cc	AD .	Al Al			
1	••	0.016			0291 -2.1617( 6-05 -5.8697	
3	• •	-0.014	628 -0.0			
5	• •				6-05 8.7316	4-05 4-05
6	••	0.028	145 -0.0	00172 -0.00	0297 4.1171	6-63
	ENGTHS: 0	540000	0.450000	0.625000		
WAVEL	BAGINS: V	. 344444	0.130000	*********		
* 8 2 7 9 3	CTIVE INDIC	ts .				
GLASS		RN).	RM2	RM3	VMBR	
ACRYL	1.4	92403 1	.499298		6.940121	
STYRE	1.5	95772 1	.611730		4.665717	
BK7	1.5	19039 1	. 525220	1.315329	3,071437	
	no t-number		4.499304			
	angle:		25.000000			
Effec	tive focal	length:	30.000093			
ı	TIM	PONTR	57L			
		078720	-12.703311			
		260570	3.837739	•		
		159153	-6.2832\$6	1		

[0031]

【表2】

(14)

特級2002-517773

# TABLE 2

						GLASS SFE	TON
srf	radius	TRICTORESS		RTURE BA		AIR	NOTE
OBJ		1,00004+20	3.	63970-19		ALK	
			•			ACRYL C -	
a	-1.871869 V		v .	1.400000		AIR -	
2	-2.078649 V	0.077102		1.468745	· \$	MIK -	
AST		1.362577	v	1.443414	AS	AIR	
						•	
4	4.385774 V	2.038735	v	3.700000	K	ACRYL C *	
5	-4.896073 V	0.218500		3.992925	5	AIR *	
6	-2.583927 V	1.752989	٧	1.95987		CARBO C .	
7	-7.200777 V	5.00000		2.300000	K	AIR -	
_		0.873000		3.089841		BK7 C	
8	••	J.121103		3.176392		AIR	
9	••	J.121103	•	3.1/0394		F10-17	
1945	••	••		3.646337	}		
2.0							
*CONTIC	AND POLYNOMI	AL ASPREBIC	ATAD				
SAP	CC	AD		A.R	AF	AG	
1	••	0.022092	٥.	004973	-0.002012		
2	·-	0.016915	٥.	206100	-0.000566	0.90022	B
4		-0.000542	-0.			-2.10050 · D	
5		0.000532	-0.	000913		-2.60 <b>15e·</b> 0	
6		0.029750	-0.	001536	0.000357	-1.7813e-0	5
7		0.015019	-0.	000516	0.000157	-1.7916e-0	5
*WAVEL	encyks: 0.	546100 0.	48000	0 0.64	( 1800		
	CTIVE INDICES	1					•
GLASS	Ri		2	EN3	VIN	BR	
ACRYL	1.492	· <del>-</del> —	_	1.4679	-		
CARBO	1.690			1.5607	•		
BK7	1.510			1.5147			
BKI	1.71		425				
Kark	ing 7-number	4.	00707	3			
	d angle:		00000	٥			
	ctive focal		01821				
54-4	CLIFF DOCUL	2011					
ס	KIT	PONER		epl			
	1	0.020658		. 823764			
	2	0.197291		.068654			
	3	-0.125769	-1	7.919799			

[0032]

【表3】

(15)

特表2002-517773

# TABLES

SRF	RADIUS	THICKNESS	APERTURE RA	DIUS	392 Baajo	NOTE
OBJ		5.823Be+19	2.71570+19	)	AIR	
1	-2,668669				ACRYL C '	
2	-5.645963	V 0.412900	V 1.69598	9	air	
AST	3.787009	v 3.639209	V 1.58075	I AS	ACRYL C *	
4	-3.143441	V 0.721000	V 2.143264	9	AIR	
5	-2.45253?	V 1.551295	V 2.06752	1 9	STYRE C +	
6	-42.455643		2.00000		AIR =	
•	-44.40503	7 5.000000	2.00000	<i>,</i> «	742.1	
7	15.018072	v 2.000000	4.26745	9 \$	BK7 C	
9	-12.713902	V 3.463206	\$ 4.55089	1 9	ATR	
1 MB	4.0	-0.038531	V 4,66355	7 S		
1110		- 0,070332	4.0000	, •		
*CONIC	AND POLYNO	MIAL ASPHERIC	DATA			
SRF	CC	A.D	AE	AF	AG	
1		0.019180			2.42896:06	
3	••	-0.011463	-0.000298 -			
. 5		0.027499	-D.GQ1863		2.16674-05	
6	••	0.016636	-0.00144B	0.000153	-1.09340-05	
•WAVEL	ENCTRS :	0.540000 0.	450000 0.6	20000		
•REFRA	CTIVE INDIC					
SRF	GLAS\$	RM1	RN2	RM3	. AMDK	
1	ACRYL	1.492403	1.499298	1.48880		
3	ACRYL	1.492403	1.499298	1.48880		
5	STYRE	1.595772		1.58761	•	
7	BK7	1.519039	1.825320	1.51553	9 53.071437	•

Morking F-number: 4.201221 Field engle: 25.000000 Effective focal length: 10.003465

TIN	POWER	epl
1	-0.071410	-14.003548
2	0.237003	4.219364
3	-0.225574	-4.433335
4	0.073531	13.599728

[0033]

【表4】

(15)

・特表2002-517773

# TABLE 4

5RF	RADIUS	THICKNESS	APERTURE RADIL	is Glass	SPS NOTE
OBJ		1.00000-20	4.66310+19	AIR	
-		2000000			
1	-1.981542 U	0.956852	V 1.400000 R	ACRYL C	; •
2	-2.437039 V	0.094142	1.420000	AIR	•
AST	• •	2.527223	V 1.430000 A	K AIR	
4	4.551250 V	3.503587		ACRYL C	2 *
5	·5.535989 V	0.667224	3.170000	RIA	•
6	-2.557747 V	0.517987	¥ 2.880000	CARBO	- 4
7	-7.7229e+03 V	1.338772	2.600000 K		
,	-1.1225G403 V	21,940714	2.00000 K	MIR	•
В	35.060881 V	2.904450	V 4,000000	ACRYL C	• •
9	+4.739874 V	3.277058	4.000000	AIR	4
_			***************************************	7.2	
10	••	1.000000	5.00000C	BKT (	2
11	**	3.287032	5 5.000000	RIA	
<b>EMI</b>	••	-0.036095	V 4.662896 B		
	C AND POLYMONIA				
SRP 1	cc	AD 0.025922	AS 0.092042 •0	AF AG .000232 0.000	
2		0.015022		.000232 0.000 .000365 -\$.17136	•••
4		0.001478		849e-Q5 -1.30724	
5	••	0.003161		.000325 2.6057	
5	-1.000000	0.032196		.000323 -7.29730	
7		0.026643		.000316 -1.13616	
8	• •	-5.3670a-05	0.000288 -2.8		
9		0.003044	-0.000103 1.4	4790-05 -6.63934	2-07
			•		
WAVE	Lengths: 1	0.546100	0.480000 0.	643800	
	ACTIVE INDICES	RATE		4222	
CAREO				VNBR	
YGBAL				30.090095 57.474701	
BK7	1.518			63.978408	
Q.V.	1,510	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2.514,21	03.5.0400	
No	rking F-mumber		99 <del>9</del> 787		
81	eld angle:	25.	000000	•	
Bf	fective focal	length: 10.	00000		
	*****				
	UNIT	POWER	EPL		
	1	-0.014259	-70.129983		
	3	0.174436	5.732754		
	3	-0.230624 0.115013	-4.336065 8.694691		
	7	4.279413	0.034027	•	

[0034]

(17)

**特表2002-517773** 

【表5】

# TABLES

				24 234.10 ×	3708
687	EXTDINE	TXXCXVIIIS	APPRITURE NADIO	S AIR	
COS.	• •	1.62800+03	908.000000	n.r	
1	-2.702181 V	0.993383	v 2,250000	ACRYL C *	
2	-1.057447 V	3.503000	2.300C00	AIP .	
AST		1.526900	1.230000 N	K Alp	
	5.470221 V	2.593481	. L.90000	ACRIL C '	
<b>4</b> 5	-1.441035 V	1.255000	1.960000	AIR .	
•	- 5.44444				
6	-2.181334 V	1 000000	1,940000	CARSO C *	
7	21.136387	0.809000	2,700000	ALR '	
٥	1,220047 V	2.505124	>.460000	ACRYL C '	
•	-3.781016 V	3.280000	3.500006	VIS .	
,					
10		0.800000	5.000000	H DECEASE	
77	••	• •	\$.000 <del>00</del>	AIR	
		1.405000	5.000000	GLAGGIS H	
15	••	1.200000	3.000000	AZR	
LB	••	••	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
14		1.00000	5.00000	BK7 C	
1.5	••	3.896964	8 5.000000	AIR	
THS		-0'630000	5.000000		
*COMIC	THE BOTTEMENT	AL ASPERBLC	ATA		
SRP	ec	AD	26	AF AG	_
l		0.610789	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	\$750.05 B.5312e.0	
3		0.008419		14050-05 -6.42450-0	
4		0.002925		17966.08 1,9254 <b>6-</b> 0 1,980164 -4,6360e-3	
\$	+0,500000	D.001504	.,	0.000153 2.10260-0	
6	• •	0.00(12)		1870e-05 -1.1261e-0	
7	• •	-0.009895		57200-05 -2.1033e-0	
•	••	D.001873	-7,1717e-05 4-5 0,0001e7 -1.5		
>	••				
-MATEL	EMOTES: 0.	6461QD 0.	400000 0.613	800	
	entaliani E		2 RW3	<b>Y38</b> 8	
CLAIS CARSO	1.69			10.099095	
LORIL	1.49				
CLESS				43.978404	
01A831	•	-,			
			•		
	_			•	

#### TABLE & (continued)

Working	F-mumbe.	F:	4.010265
Pield a	male:		26.372434
	ve focal	leagth:	\$.708501
	UNIT	PORER	ພາ
	1	.0.001647	-607.011954
	2	0.156139	6.019040
	2	.O.323181	-3.298396
	à	0.193403	5.412614

(13)

特嵌2002-517773

[0035]

[表6]

# TABLE 6 - PRIOR ART

SRF	RADTUS	THICKNESS	APERTURE PADIUS		992	HOTE
OBJ	••	1.00000+19	4.6631++18	AIR		
1	3.618229 V	1.516310	V 2.021492 K	GLASS1	м .	
2	6.708656 V		1.452777	AIR		
2	6.108636 V	9.337025	1.43077			
3	-5.035902 V	0.186013	1.445575	GLASE3	М	
4	4.352446 V	0.241346	V 1.283592	AIR		
5	8.221513 V	0.602167	v 1,271637	CLASSS	м	
6	-4.236010 V		V 1.126154	AIR		
•	-4.236010 V	0.012000	1.1440150			
<b>TZA</b>	••	8.299840	s 1.030017 AK	ATR		
IMS	••	-0.073304	V 4.632058 S			
•MAVEL:	engthe: 0.597	560 0.4600	00 0.643806			
	engths; 0.597 Ctive 18D1CRS		0.643806	·		
	CTIVE INDICES	; 11 %XX	RN3	VMB2		
-refra	CTIVE INDICES	; 11 %XX	RN3			
-refra Glade Glassi	CTIVE INDICAS RM 1.744	; 11 %XX	RN3 .14 1.740592			
-refra Glads	CTIVE INDICAS RM 1.744	: 11 RN2 1000 1.7541	RN3 .14 1.740592 37 1.778831	55.022000 32.418000		
-refra Glass Glassi Glasss Glasss	CTIVE INDICES RM 1.744 1.784	11 783 1000 1.7541 1700 1.8036	RN3 .14 1.740592 37 1.778831	55.022000 32.418000		
-refra Glass Glassi Glasss Work	CTIVE INDICES RM 1.744 1.784 1.834 Ling F-number:	11 200 1000 1.7541 1700 1.8026 1000 1.8476	RN3 .14 1.740592 37 1.778831 45 1.829490	55.022000 32.418000		
-refra Glade Glassi Glassi Glassi Hork Fiel	CTIVE INDICES RM 1.744 1.784	11 RN2 1000 1.7541 1700 1.8036 1000 1.8476 4.6	RN3 14 1.740592 137 1.778831 145 1.829490	55.022000 32.418000		
-refra Glade Glassi Glassi Glassi Hork Fiel	CTIVE INDICES  PM  1.744  1.784  1.834  Ling P-number: d angle:	11 RN2 1000 1.7541 1700 1.8036 1000 1.8476 4.6	RN3 14 1.740592 337 1.778831 45 1.829490 000002	55.022000 32.418000		
-refra Glade Glassi Glassi Glassi Hork Fiel	CTIVE IMDICAS RM 1.744 1.784 1.834 Ling P-number: d angle:	11 NR1 1000 1.7541 1700 1.8036 1000 1.8476 4.6 25.6 1ength: 10.6	RN3 14 1.740592 337 1.778831 45 1.829490 000002	55.022000 32.418000 45.885000		
-refra Glade Glassi Glassi Glassi Hork Fiel	CTIVE INDICES RM 1.744 1.784 1.834 Ling P-number: d angle: sective focal l	11 RN2 1000 1.7541 1700 1.8030 1009 1.8476 25.0 1ength: 10.6	RN3 14 1.740592 337 1.778831 465 1.829490 000002 0000005	55.022000 32.418000 45.885000		

[0036]

【表7】

(19)

・ 特表2002-517773

TABLE?

Classical	SA	CNA	AST	Inverse	88	CMA	AST
Element 1	053	017	088	Element 1	020	.099	.083
Element 2	.203	034	.522	Element 2	092	.097	134
Element 3	- 150	.054	.429	Element 3	.089	- 171	•.005

[0037]

【表8】

TABLE 8

SA	CMA	AST	DIST
376	.140	.012	373
041	-,099	103	<b>069</b>
.425	025	.002	.461
003	006	.036	- 235
	376 041 .425	376 .140 041099 .425025	376 .140 .012 041099103 .425025 .002

[0038]

【表9】

(20)

特表2002-517773

TABLE 9

Lens Element	SA	CMA	AST	DIST
1	126	.013	.096	-,245
2	062	.269	234	.209
3	.089	153	.229	-1.67
4	025	034	660	.503

# 【図面の簡単な説明】

#### 【図1】

図1Aは、本発明により機成されて、4.5の f #、25°の半視野、10mmの焦点距離(f)を有する逆トリプレットレンズの模式的側面図である。図1 Bは図1Aの逆トリプレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。

#### (X)2

図2Aは本発明により構成されて感度抑制された差トリプレットの模式的側面 図であり、図2Bは図2Aの0.025mmだけ感度抑制された第2素子を有す る逆トリプレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光 MTFである。

# [图3]

図3Aは突出された射出瞳位置のために変更された逆トリプレットの模式的側面図であり、図3Bは図3Aの逆トリプレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。

# (**3**4)

図4Aは突出された射出壁位置及び大きな後側焦点距離のために変更された逆 トリプレットの模式的側面図であり、図4Bは図4Aの逆トリプレットのための 50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。 (21)

特訣2002-517773

【図5】

図5Aは突出された射出瞳位置及び大きな後側焦点距離を有する夏なる逆トリブレットの模式的側面図である。図5Bは図5Aの逆トリブレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。図5Cは0.035mmだけ感度を下げた第1素子(U1)を有する図5Aの逆トリブレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。図5Dは0.3°だけ傾けた第2素子(U2)を有する図5Aの逆トリブレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。図5Eは各々0.3°だけ傾けた第3及び第4素子(U3及びU4)を有する図5Aの逆トリブレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。図5Fは各々0.04mmだけ変化させた第2と第3素子(U2及びU3)との間の空気間隙を有する図5Aの逆トリブレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。図5Gは厚さを0.04mmだけ変更した第2素子(U2)を有する図5Aの逆トリブレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFである。

【図6】

図6Aは4のます、25°の半視野、及び10mmの焦点距離(f)を有する伝統的トリプレットの模式的側面図である。図6Bは選択された視野位置における図6Aの伝統的トリプレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFの軌跡である。図6Cは0、025mmだけ感度抑制した第2素子を有する図6Aの伝統的トリプレットのための50サイクル/mmにおけるスルーフォーカス白色光MTFの軌跡である。

# \* NOTICES \*

Japan Pat nt Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

# **CLAIMS**

[Claim(s)]

[Claim 1] It is the optical system which forms the target image, and it has the positive total focal distance f0 an object and image side, and this optical system is the sequence from the aforementioned object side to the aforementioned image side. It is the (a) 1st lens unit. (i) Negative power or negative weak positive power, (ii) The 1st lens unit which has the object side and the image side It is the (b) 2nd lens unit. (i) Positive power, (ii) The 2nd lens unit which has the object side and the image side (c) It has negative power and has the 3rd lens unit whose size of the focal distance is less than 1.5 times of f0. Further the aforementioned optical system (i) At least one aspheric surface Optical system which has an aperture diaphragm between the aforementioned object side of the 1st lens unit of (ii), and the aforementioned image side of the 2nd lens unit.

[Claim 2] the optical system of a claim 1 -- it is -- the [ the 1st, the 2nd, and ] -- the optical system with which each of 3 lens unit contains at least one aspheric surface

[Claim 3] the optical system of a claim 1 -- it is -- the [ the 1st, the 2nd, and ] -- the optical system with which at least two of 3 lens units contain the two aspheric surfaces

[Claim 4] It is the optical system with which it is the optical system of a claim 1, and each of the 1st, the 2nd, and 3rd lens units contains the two aspheric surfaces.

[Claim 5] the optical system of a claim 1 -- it is -- the [ the 1st, the 2nd, and ] -- the optical system with which each of 3 lens unit consists of an independent lens element

[Claim 6] Optical system with which the parts which are the optical system of a claim 1 and have the optical power of the aforementioned optical system consist only of the 1st, the 2nd, and 3rd lens unit. [Claim 7] Optical system with which it is the optical system of a claim 6, and each of the 1st, the 2nd, and 3rd lens units consists of an independent lens element.

[Claim 8] It is the optical system with which it is the optical system of a claim 1, and, as for this 4th lens unit, the aforementioned optical system has positive power including the 4th lens unit in the aforementioned image side of the 3rd lens.

[Claim 9] Optical system with which it is the optical system of a claim 8, and the 4th lens unit has at least one aspheric surface.

[Claim 10] Optical system with which it is the optical system of a claim 8, and each of the 1st, the 2nd, the 3rd, and 4th lens units consists of an independent lens element.

[Claim 11] Optical system with which the parts which are the optical system of a claim 8 and have the optical power of the aforementioned optical system consist only of the 1st, the 2nd, the 3rd, and 4th lens units.

[Claim 12] the optical system of a claim 1 -- it is -- the [ the 1st, the 2nd, the 3rd, and ] -- the optical system with which each of 4 lens unit consists of an independent lens element

[Claim 13] Optical system with which all the lens elements that are the optical system of a claim 11 and were used for the aforementioned optical system consist of material in which mould molding is possible.

[Claim 14] Optical system with which all the lens elements that are the optical system of a claim 8 and

were used for the aforementioned optical system consist of material in which mould molding is possible.

[Claim 15] Optical system whose posterior focal distance of the aforementioned optical system it is the optical system of a claim 1 and is fat least 0.5 times 0.

[Claim 16] Optical system whose posterior focal distance of the aforementioned optical system it is the optical system of a claim 8 and is fat least 0.5 times 0.

[Claim 17] It is the optical system of a claim 8 and the exit pupil of the aforementioned optical system is the optical system of f0 located in the distance of double precision at least from an image.

[Claim 18] Optical system whose distance from the object side of the 1st lens unit to an image it is the optical system of a claim 1 and is under the double precision of f0.

[Claim 19] Optical system whose distance from the object side of the 1st lens unit to an image it is the optical system of a claim 8 and is under the double precision of f0.

[Claim 20] Optical system with which it is the optical system of a claim 1, and at least one field of the aforementioned lens element near an image has a curve.

[Claim 21] Optical system with which it is the optical system of a claim 8, and at least one field of the aforementioned lens element near an image has a curve.

[Claim 22] Optical system with which it is the optical system of a claim 1, and the aforementioned optical system has at least 25-degree hemi field in the direction of an object.

[Claim 23] Optical system with which it is the optical system of a claim 8, and the aforementioned optical system has at least 25-degree hemi field in the direction of an object.

[Claim 24] Optical system with which it is the optical system of a claim 1, and the aforementioned optical system has less than f/5 relative aperture.